

沿革

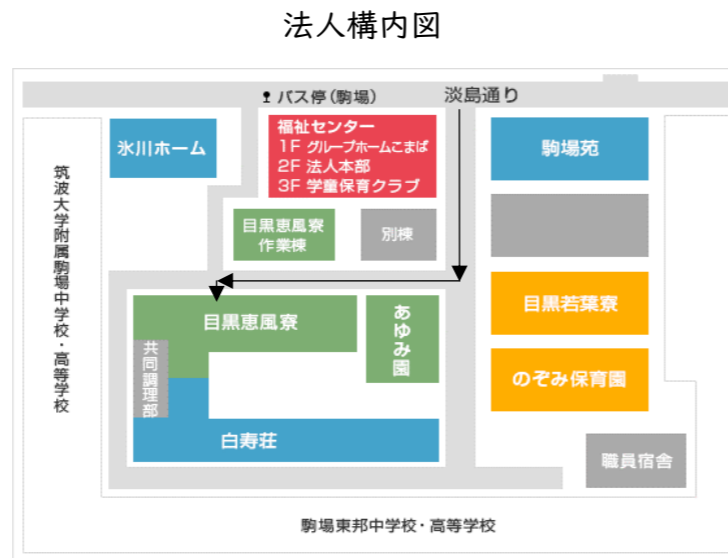
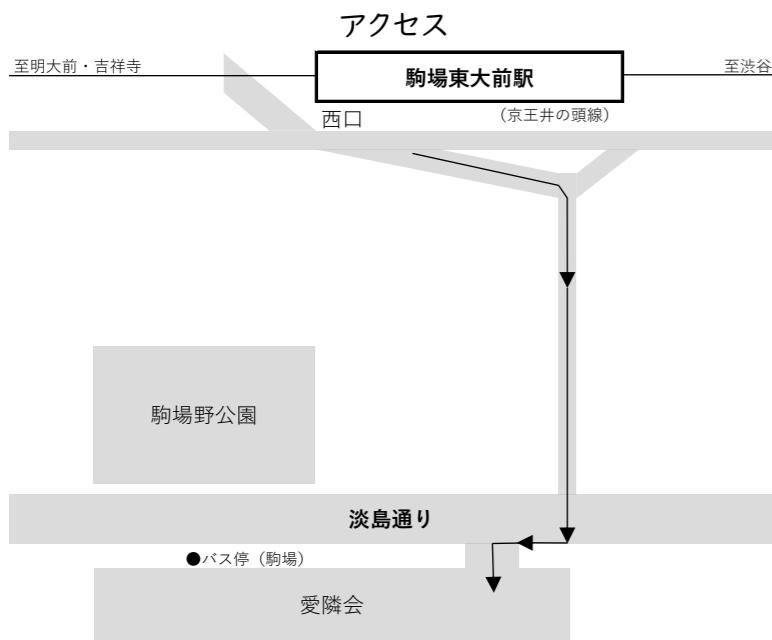


- 昭和29年1月 救護施設目黒恵風寮の発足
- 昭和45年4月 精神薄弱者援護施設として認可(種類変更)
- 昭和47年5月 常陸宮妃殿下、目黒恵風寮ご視察
- 昭和49年4月 実習棟新設
- 昭和51年4月 新築移転
 - 平成3年4月 緊急一時保護事業を開始
- 平成11年3月 実習棟解散
- 平成16年4月 柿の木坂グループホーム開設
- 平成23年6月 耐震補強工事(国・都の補助金を受ける)
- 平成28年5月 1階浴室、1・2階フロアの内部改修
- 令和2年7月 利用者定員を100名から90名に変更
- 令和4年7月 エレベーター新設



目黒恵風寮

案内図



ハッピー

ご利用に関するお問い合わせについて

ご入居・短期入所に関するご相談、施設見学のご予約など、ささいなことでもお気軽にお問い合わせください。お電話のほか、メールでも承っております。

TEL 03-3466-0268
 FAX 03-3466-0407
 MAIL megurokeifuryou@orion.ocn.ne.jp
 WEB <https://m-keifu.jp>

〒153-0044 東京都目黒区大橋2-19-1 目黒恵風寮

こっちもみてね



WebサイトQRコード

社会福祉法人愛隣会

Living Support Center Megurokeifuryou SINEC1954



法人理念

私たち愛隣会は、すべての人に心を尽くして支援します。

施設理念

法人理念であるキリスト教精神における「隣人愛」に則り、目黒恵風寮は「ご利用者の日々を満たす」ための事業活動を行います。ご利用者一人ひとりが自身の生活を楽しむことができる快適な環境を用意し、個別の合理的配慮の徹底を常に模索します。

ようこそ!

目黒恵風寮は1954年(昭和29年)に発足した社会福祉法人愛隣会が運営する障害者支援施設です。18才以上の方を対象とした、女性57名・男性33名の方が暮らす場所です。生活の支援施設として、暮らしているご利用者も働く職員も、のびのびと自分らしく楽しみがあって居心地がよい環境をめざして運営しています。



どんな生活なの?

午前中

起床 ~7:00
朝食 7:30~8:30
活動 9:00~11:30

午後

昼食 12:00~13:00
活動 13:30~16:00
夕食 17:30~18:30
就寝 21:00~

※入浴は週3日以上提供



提供しているサービス

生活介護・施設入所支援 90名(女性57名・男性33名)

身のまわりの相談や介助・健康管理・通院の付き添い等、個別のニーズに合わせた生活支援をおこないます。また創作・生産活動などの日中活動や年間行事など余暇を楽しめる機会を提供します。医療体制として平日日中は看護師が常駐し、内科・精神科・歯科の定期的な訪問診療、年2回の健康診断を実施しています。食事は旬の食材や彩をとり入れた栄養バランスの良いものを調理部より提供しています。

短期入所 2名(女性1名・男性1名)

短期間の施設利用を必要とする方を対象に、身のまわりの相談や生活全般にかかわる支援をおこないます。

どうやって入るの?

対象となる方

- ・18才以上の方
- ・療育手帳(愛の手帳)をお持ちの方
- ・障害支援区分4以上の方(または50才以上の区分3の方)

入所までの流れ

- ・ご本人(またはご家族)が自治体または施設に直接相談
- ・施設見学
- ・体験入所(短期入所)をご利用
- ・入所判定会議にて確認
- ・目黒恵風寮にて入所の契約
- ➡入所



何にいくらかかるの?

- ・入所費用…無料
- ・食費……朝食240円 昼食860円 夕食600円
- ・光熱費……59円 / 1日
- ・利用料……個人の年収による
- ・生活費……日用品費、食費、通院費など



楽しみはあるの?

作業棟にてクラフト班・製菓班・染色和紙班・陶芸班・花畑班の5つの班による個別のニーズにあわせた日中活動、ちょっと一息つける場所として喫茶室を提供しています。年間イベントとして、毎月の誕生日会にくわえて寮祭・夏祭り・クリスマス会・作品展等の年間行事のほか、お楽しみ食堂や風のラジオ便などを企画・提供しています。



サービス提供スタッフ

施設長… 1名
サービス管理責任者… 2名
生活支援員… 54名
看護師… 2名
栄養士… 1名
調理員… 7名
事務員… 1名
用務員… 1名

SUPPORTERS